

正 誤 表

「日本臨床栄養代謝学会 JSPEN テキストブック（第1版 第3刷）」

下記の箇所に誤りがございました。謹んでお詫びし訂正いたします。

頁	該当箇所	誤	正
9	下から3行目	臥症	臥床
35	最終行	たんぱく質	たんぱく質
37	16行目	モノグリセイリド	モノグリセリド
67	下から11行目	骨核	骨格
93	3行目	低減する図る	低減を図る
110	15行目	状況に応じ最大で40mEq/Lの速度で、 <u>40mEq/</u> 時の補正速度は許容されうる。	状況に応じ最大で40mEq/Lの速度で、 <u>20mEq/</u> 時の補正速度は許容されうる。
195	12行目	糖尿患者	糖尿病患者
231	3～5行目	現在、算定が可能な製品は粘度の高い製品に限られ、医薬品のラコールNF経腸栄養用半固形剤と食品のカームソリッド、メイグッドの3製品に限定されている。	算定の対象となるのは、投与時間の短縮が可能な形状にあらかじめ調整された半固形栄養剤等（医薬品または食品）であり、食品扱いの製品を使用する場合は、入院中の患者に対して退院時に当該指導管理を行っている必要がある。
303	表6の2, 8行目	カテール	カテーテル
408	6行目	病変病変	病変
411	6行目	長疾患	腸疾患
420	17行目	経静脈栄養群	経静脈栄養

545	8行目	群 (37.9±6.5kcal/kg/日) 群	群 (37.9±6.5kcal/kg/日)
575	表7	試験回復	試験開腹
587	2行目	小児おける	小児における
609	6行目	軽傷	軽症

2024年10月16日

株式会社南江堂